

【戸河内あすなろ園】令和7年度第3回感染症対策委員会 議事録

事業所名	戸河内あすなろ園	議事録記入	施設長 栗栖一正
議長	施設長 栗栖 一正	開催場所	戸河内あすなろ園 会議室
開催日	令和7年11月13日(木)	開催時間	13:30~15:00
嘱託医	— (不在)	議事録署名	看護師 竹舛寿子
行政委員	町健康福祉課課長	その他委員	—
出席委員 (議長除く)	前次長、佐々木則 GL、悠貴 GL、 竹舛看護師、木原栄養士	欠席委員	伊賀町健康福祉課課長、横畠 GL、 坂谷生活支援員
研修	広島県西部保健所主催の「令和7年度ノロウィルス食中毒予防講習会」を厨房の栄養士・調理員とオンライン(ZOOM)で一緒に受講 ⇒ 欠席者に視聴紹介		
報告協議	①新型コロナウイルス感染症について ②インフルエンザ予防接種について ③当面の感染対策レベルについて ④その他		
内容	①新型コロナウイルス感染症について ◇9月下旬から11月中旬まで続いた新型コロナ感染者発生・終息経過 集団感染に定義される10人以上の同時(期間)感染はなかったが、期間を通じ利用者27人、職員7人の計34人が感染した。この要因として新型コロナが2類から季節性インフルと同じ5類になったことで、組織・職員として「気の緩み」が生まれてしまったことは否定できない。特に男性職員の中で隔離居室への出入りの防護服・手袋着用が不完全であったり、手袋の使いまわしをしたりしているところが見受けられたとの指摘があった。職員は今一度自身の感染防止対策の取組みを振り返る必要がある。 ②インフルエンザの予防接種について ⇒ 11/13 県内に注意報が発表 ・17日から4日間に分け23人(うち65歳以上7人)の利用者が接種予定。個人負担が65歳以上1,000円、65歳未満は5,120円と以前に比べ高額となったことであまり強い接種の働きかけは出来ないが、感染すると肺炎のリスクが高くなる3人(●●●・●●●・●●●さん)については積極的に接種してもらう。 ・職員については、持病や体質によるワクチン接種が困難な場合を除き、入所施設職員であるとの自覚から積極的な接種を当感染対策委員会から呼びかける。 ③当面の感染対策レベルについて ・今週13日からのクラブ活動開始に伴い、「レベル5」から「レベル3」に2段階緩和することとし当委員会名で娛樂室に掲示した。 ④その他 ◇ノロウィルス対策として、指導員室流しの「布タオル」は撤去。 ⇒ペーパータオルに変更。 ◇ノロウィルス対策としての「次亜塩素酸消毒液」は毎日作り変える。 ◇男女浴室(脱衣場)に汚物入れ用の「蓋付きバケツ」を置く。 ⇒陽性者入浴介助や失禁者清体介助後の手袋を含む汚物入れが無かったため。		
次回開催日	第4回感染症対策委員会 令和8年2月中旬頃 ※次回はGH大銀杏と合同		

議事録署名

竹舛寿子

戸河内あすなろ園感染症対策委員会・委員名簿

【社会福祉法人親心会】

区 分	所 属	所属役職	氏 名	備 考
委 員 長	戸河内あすなろ園	施設長	栗栖 一正	
副委員長	戸河内あすなろ園	次長	前 誉宗	
委 員	戸河内あすなろ園	相談支援 GL	佐々木則幸	
委 員	戸河内あすなろ園	生活介護 GL	佐々木悠貴	
委 員	戸河内あすなろ園	入所施設管理 GL	横畠 真二	欠 他業務
委 員	戸河内あすなろ園	看護師	竹舛 寿子	
委 員	戸河内あすなろ園	生活支援員代表	坂谷 麗子	欠 他業務
行政委員	安芸太田町健康福祉課	課長	伊賀 真一	欠 他公務
第三者委員	—	—	—	



▲第1部 研修風景(ノロウイルス食中毒予防講習会)